

Q5 理学療法士の感染予防対策はどのようにしたらよいのでしょうか？

## Answer

理学療法士自身の感染予防のために留意すべき具体的な点は、適切なタイミングでの手指衛生、理学療法中の介助や立ち位置、呼吸理学療法実施時、臨床業務以外（パソコンの操作、食事、スマートフォンの操作）などがあげられます。また、日本言語聴覚士協会からは、診療にあたって留意する事項が示されています。

## 詳細資料

- ・日本理学療法士協会「理学療法実施上の注意点 腕手指衛生のタイミング」

<https://vimeo.com/409400060>

- ・日本理学療法士協会「理学療法実施上の注意点 理学療法中の介助や立ち位置」

<https://vimeo.com/409400109>

- ・日本理学療法士協会「理学療法実施上の注意点 呼吸理学療法の実際」

<https://vimeo.com/409400141>

- ・日本言語聴覚士協会「新型コロナウイルス感染症にかかる臨床業務における基本的対応事項」

[https://www.japanslht.or.jp/article/article\\_1213.html](https://www.japanslht.or.jp/article/article_1213.html)